

## 協会ニュース

平成 23 年 9 月 14 日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川3丁目5番9号 世良ビル404号

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp

http://qmac.jp/

### 平成 23 年度 第 1 回シンポジウム「市場創造と技術革新」

- ◆開催日時 平成 23 年 9 月 14 日(水) 13:30～17:00
- ◆場 所 広島商工会議所 1 階 101 会議室 (広島市中区)
- ◆参加者 18 社 130 名

本年 3 月 11 日、東日本で発生した大地震は、大きな爪痕を残し、復旧に向け懸命な努力が続けられています。原子力発電所の運転が停止され、供給される電力量が大幅に低減し、国を支える生産活動のみならず市民生活レベルでも節電の取り組みが行われています。これを契機に、電気エネルギーの根本的な見直しが検討されており、太陽光・風力・地熱など自然エネルギーを軸とした分野や建物・地域単位などでの効率的なエネルギーの運用などが改めて注目されています。これらの理解を目的としたシンポジウムが、平成 23 年 9 月 14 日、広島商工会議所において 130 名の参加者のもと盛大に開催されました。

最初に「次世代エネルギー変換・貯蔵デバイス開発への化学からのアプローチ」と題し、広島大学大学院教授 播磨 裕様に講演いただきました。有機化学の歴史、色素増感太陽電池、有機薄膜太陽電池、電気二重層キャパシタなど原理や世界での開発状況など要素技術の中核をなす興味深い情報や動向を紹介いただきました。

次に、「スマートグリッド／スマートコミュニティ実証事業から見る地域エネルギーの展望」と題し、富士電機株式会社 仁井真介様に講演いただきました。スマートグリッド／スマートコミュニティ概説、国内外の実証事業の状況、北九州市や離島での取り組み状況、地域エネルギーの課題と展望など、具体的に分かり易く紹介いただきました。

講演の後、広島工業大学 教授 長坂康史先生をコーディネーターとしてパネルディスカッションが行われました。会場から寄せられた多くの質問票に、各パネリストが回答することで、講演内容の深掘りが行われました。

アンケート結果では、『疑問がクリアとなった』『参考になった・参考にしたい』『刺激を受けた』『理解が進んだ』などの感想が寄せられ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



広島工業大学 長坂教授



広島大学 播磨教授



富士電機 仁井氏



パネル討論の様子



会場の様子